

## 今年度から、リフォームでも最大100万円の補助金が受けられます！

国土交通省の既存住宅活性化等事業に、住まいの駅が対象事業者として採択されました。

リフォームをお考えの方には大きなチャンスです。  
この機会に、ぜひご検討ください。

なお、要件等は次のとおりです。  
詳しくはお気軽に住まいの駅までお問い合わせください。

### 1. 要件

- ・昭和56年6月1日以降に建築確認を受けた住宅であること  
(耐震改修などで、それ以前の住宅にも適用される場合があります)
- ・平成12年3月31日までに竣工した住宅であること
- ・住宅履歴情報が整備できる業者であること
- ・リフォーム工事瑕疵保険に加入している業者であること
- ・保険法人の検査を受けている業者であること
- ・一戸建て住宅であること
- ・平成22年9月30日までに工事請負契約を行うこと(第1期)  
(なお、第2期、第3期については詳細がわかり次第お知らせします。)



### 2. 補助金の額(次の項目の合計で1戸当たり100万円までの金額)

- ・リフォーム工事費用の1/4

リフォーム工事費用の25%の補助金が  
交付されるので大変お得です！

- ・住宅の履歴情報の整備費用の全額
- ・保険加入費用のうち次の金額  
事務手数料 : 保険料の30%  
現場検査手数料 : 全額
- ・保険法人の検査費用の全額

例えば…

屋根、外壁塗替え + ベランダ防水工事で、150万円の工事の場合

**150万円×1/4=37万5千円の補助金を差引くと**

**112万5千円で施工でき大変お得です！！**

なお、補助金には予算枠がありますので、お早めにご検討ください。

## 「木のまち・木のいえ整備促進事業」(長期優良住宅)で120万円の補助金交付が決定しました！

昨年度の「長期優良住宅普及促進事業」に対する補助金が、本年度は「木のまち・木のいえ整備促進事業」という名前で継続されました。

補助金は1戸当たり長期優良住宅で100万円、構造材の過半量に国産材を使用する事でさらに20万円受けられます。

※ 国産材とは、産地や合法性が証明された桧や杉などをいいます。

住まいの駅では、長期優良住宅に取り組み、また国産材を使った住まいづくりを推奨してきました。おかげさまで、対象事業として1棟120万円の補助金が交付されます。

新築を検討されている施主様にとっては大きなメリットです！くわしくは、住まいの駅(株式会社シモダ)までお気軽にお問い合わせください。

## 国産材を使用した「木のいえ整備促進事業」(K邸)がこのたび上棟しました。



K邸は、土台、柱、間柱、羽柄材には国産の桧、梁には国産の杉、また、合板にも国産の桧を使用した、オール国産材で建築中です。